

試料採取・保存及び持込みについてのお願い【工場排水】

工場排水の採取方法は、日本工業規格（JIS K 0094）で定められています。以下の要領に従い、試料の採取、保存を行い、当センターに持込みしていただきますようお願いいたします。

1. 採取地点の選定

- (1) 試料の採取地点は、公共用水域への排水口で行います。
- (2) 処理施設のある場合、その施設の効果を確かめる必要があるため、処理施設前後の地点を加えることが望ましいでしょう。

2. 採取日時の選定

- (1) 採水する日時は、工場が正常な操業状態の時であり、適当日時を選ぶ必要があります。
- (2) 季節的・時間的に操業状態の変化する業種の排水は変化の状態を考慮して、採水に適当日時を選ぶ必要があります。
- (3) できるだけ稼働率・運転時間・設備などに異常のない日を選ぶのが良いでしょう。

3. 採取方法と注意

- (1) バケツ、柄杓などを用いて、排水を採取します。その際、使用する採水器具・採水容器は、採取しようとする排水でよく洗浄してから（3回程度）用います。
- (2) 試料は1Lポリビン2本を用意して、採取しようとする排水でよく洗浄し（3回程度）、1本には気泡が入らないよう満水に、もう1本は肩口まで入れます。（図1参照）
（注）分析項目により、採水量及び採水容器は異なります。予め採水方法をご確認ください。

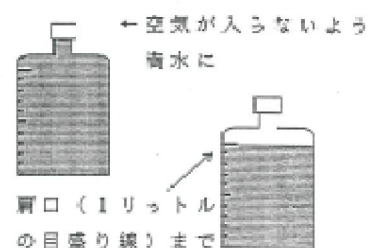


図1 分析用試料

4. 採取時の記録事項

- (1) 試料の名称
- (2) 採取地点の名称および状況
- (3) 採取方法
- (4) 採取年月日、時刻
- (5) 天候（当日及び前日）
- (6) 水温、気温
- (7) pH（測定が可能な場合。）
- (8) 試料の外観（懸濁物質、沈降物質、色など）
- (9) 臭気の有無
- (10) その他参考となる事項

5. 採取後の注意

- (1) 試料容器は水がもれないように密栓をお願いします。また、他の試料と混同しないよう標識をつけ確認してください。
- (2) 試料容器は、採水後や輸送中に温度が上がらないよう、冷暗所（できるだけ冷蔵庫）に保存し、速やかに当センターへ持ち込むようにしてください。（可能であれば、クーラーボックスでの輸送をお願いします。）

6. 受付時間と問い合わせ先

(1) 受付時間

試料は、原則、月曜日～金曜日の17時までにお持込ください。

毎週土曜日・日曜日及び祝祭日は休業いたしております。

上記曜日、時間以外にお持込をご希望の場合は、一度ご相談ください。

(2) お問い合わせ先

一般財団法人 関西環境管理技術センター 企画管理部 業務課

TEL: (06) 6583-3262

FAX: (06) 6583-3274

E-mail: kansai_gyomu@ematec.or.jp